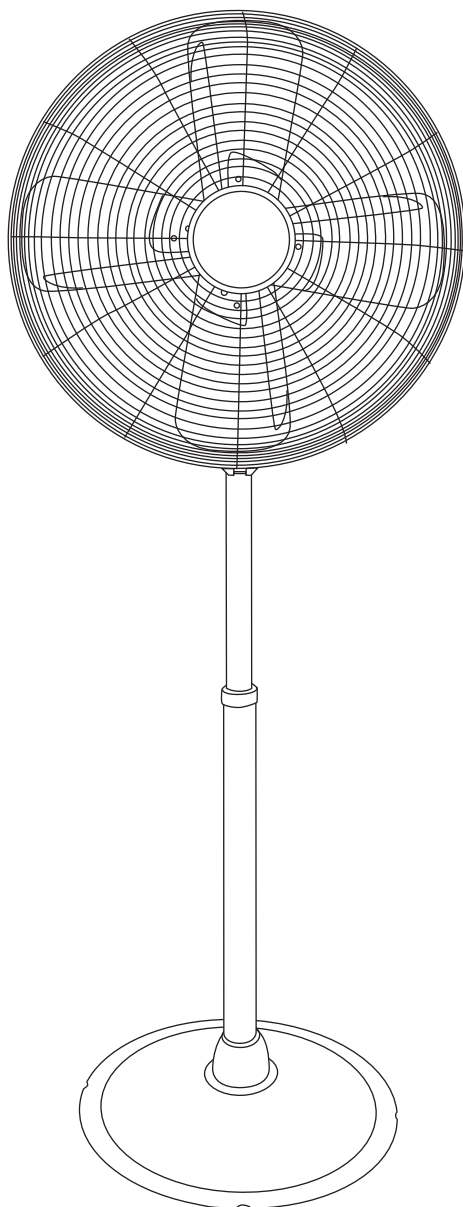


NAKATOMI

60cmビッグファンスタンド式 SBF-60V

取扱説明書





このたびは、弊社「60cmビッグファンスタンド式 SBF-60V」をお買い上げ頂きましてまことに
ありがとうございます。



ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

- ◆ご使用になる前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ◆ここに示しました注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつく重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。
- ◆お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。









—— 表示と意味について ——

表 示		表示の意味
	警 告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注 意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	○の記号は、禁止の行為を示します。（してはいけないこと） 具体的な禁止の内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	プラグを抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。 具体的な強制内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「差込プラグをコンセントから抜く」ことを示しています。



警告

 改造禁止	絶対に改造はしない。火災・感電・ケガの恐れがあります。	 100V使用	電源は、交流100Vを使う。交流100V以外の電源を使うと、火災感電の恐れがあります。
 分解・修理禁止	修理技術者以外の人は、分解・修理をしない。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。	 プラグを抜く	清掃・点検の時は、スイッチを切り差込プラグをコンセントから抜く。濡れた手で抜き差ししない。感電の恐れがあります。
 接触禁止	運転中は危険ですので、羽根の中に物や指を入れない。ガードを外して運転しない。回転中の羽根で指が切断される重大な傷害や事故の原因になります。	 ホコリを取る	差込プラグの刃および、刃の取付面に付着したほこりは、きれいに拭き取る。火災の恐れがあります。
 使用禁止	ご使用中に、回転停止・異常音・振動・異臭等が発生した時は、直ちに使用をやめスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜く。火災・感電の恐れがあります。	 水かけ禁止	製品には、水や、洗剤等をかけたり、吹き付けたりしない。漏電により、火災、感電の恐れがあります。



注意

 設置場所	<p>平らで強度のある安定した場所に設置する。傾きが10度以上の場所や振動のある場所で使用しない。首振りの際に周囲に障害物がないことを確認する。</p>	 使用禁止	<p>電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。感電やショート、発火の原因になります。</p>
 使用禁止	<p>換気扇としては、使用しない。ダクトや筒状の中等で使いますと、モーター焼損や羽根が損傷する恐れがあります。</p>	 使用禁止	<p>揮発性可燃物（シンナー・ガソリン等）の近くでは絶対に使用しない。殺虫剤・掃除用スプレーなどを吹き付けない。引火・変質・破損する恐れがあります。</p>
 プラグを持って抜く	<p>差込プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず差込プラグを持って引き抜く。プラグが傷んでいるときは使用しないでください。</p>	 使用禁止	<p>屋外の雨水のかかる場所や、直射日光下・高温多湿の場所での使用は避ける。また火気には近づけない。絶縁劣化による感電、漏電、火災・故障の恐れがあります。使用環境の温度範囲は、0℃～40℃です。</p>
 取り扱い注意	<p>首折れの角度を変えるときは、スイッチを切り、羽根の回転が止まったことを確認してから操作する。</p>	 プラグを抜く	<p>ご使用後は、差込プラグをコンセントから抜いておく。絶縁劣化による火災・感電の恐れがあります。</p>
 接近注意	<p>運転中は本機に近づかない。特にお子様は危険です。ネクタイ・手袋・カーテン等が巻き込まれないように注意してください。</p>	 保管注意	<p>温度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避ける。お子様の手の届かないところに保管してください。</p>
 取り扱い注意	<p>取り付け、お手入れの時は、手袋を着用する。ケガの恐れがあります。</p>	 配線注意	<p>電力は直接コンセントから取る。やむを得ず延長コードを使用する場合はできるだけ短い長さでご使用ください。</p>
 取り扱い注意	<p>本体を外す際は必ずボールを固定ノブで固定してから外してください。固定していないと本体を外した際にスプリングによってボールが上に勢いよく押し出されますので大変危険です。</p>	 設置注意	<p>万が一の転倒を避けるため、アンカーボルト等（市販品）での固定をお勧めします。 ※固定の際は台座にある右図○内の溝を利用します。</p> 

【用途】

◆工場内の換気・粉じんの排除や機械の冷却、換気等に

【特長】

◆サーマルプロテクター（復帰式過熱保護装置）付きモーターを使用しておりますので、安心してご使用いただけます。モーターが異常発熱すると、自動的にモーターが停止します。モーターの温度が下がると自動的にモーターが回転します。

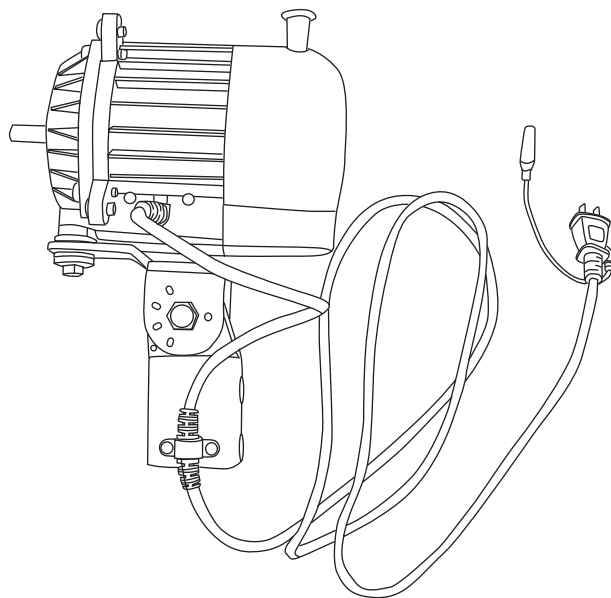
※本機から離れる際は必ず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。サーマルプロテクターが働いている場合、電源が入ったままですと不意な始動があり事故やケガの原因となる恐れがあります。

◆ダイヤル式スイッチにより、風量を3段階に調節できます。

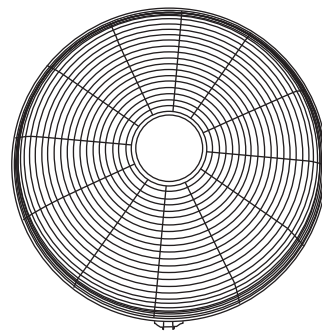
◆左右首振り・上下首折れ機能が付いています。

◆高さは、155～180cmまで調節が可能です。スタンドタイプ。

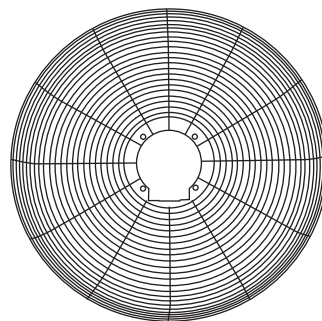
【組立部品図】 ※大きさは実寸比と異なります。



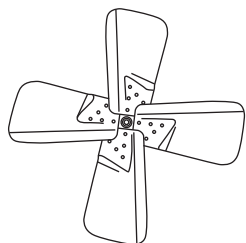
本体 × 1



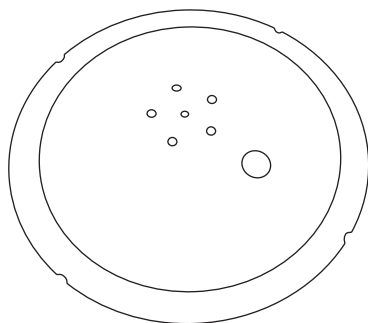
前ガード（ガードリング装着済）× 1



後ガード × 1



羽根 × 1



台座 × 1



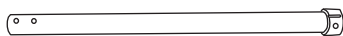
支柱カバー × 1



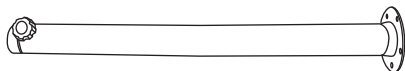
支柱固定ネジ × 5



スプリング × 1



ボール × 1



支柱 × 1

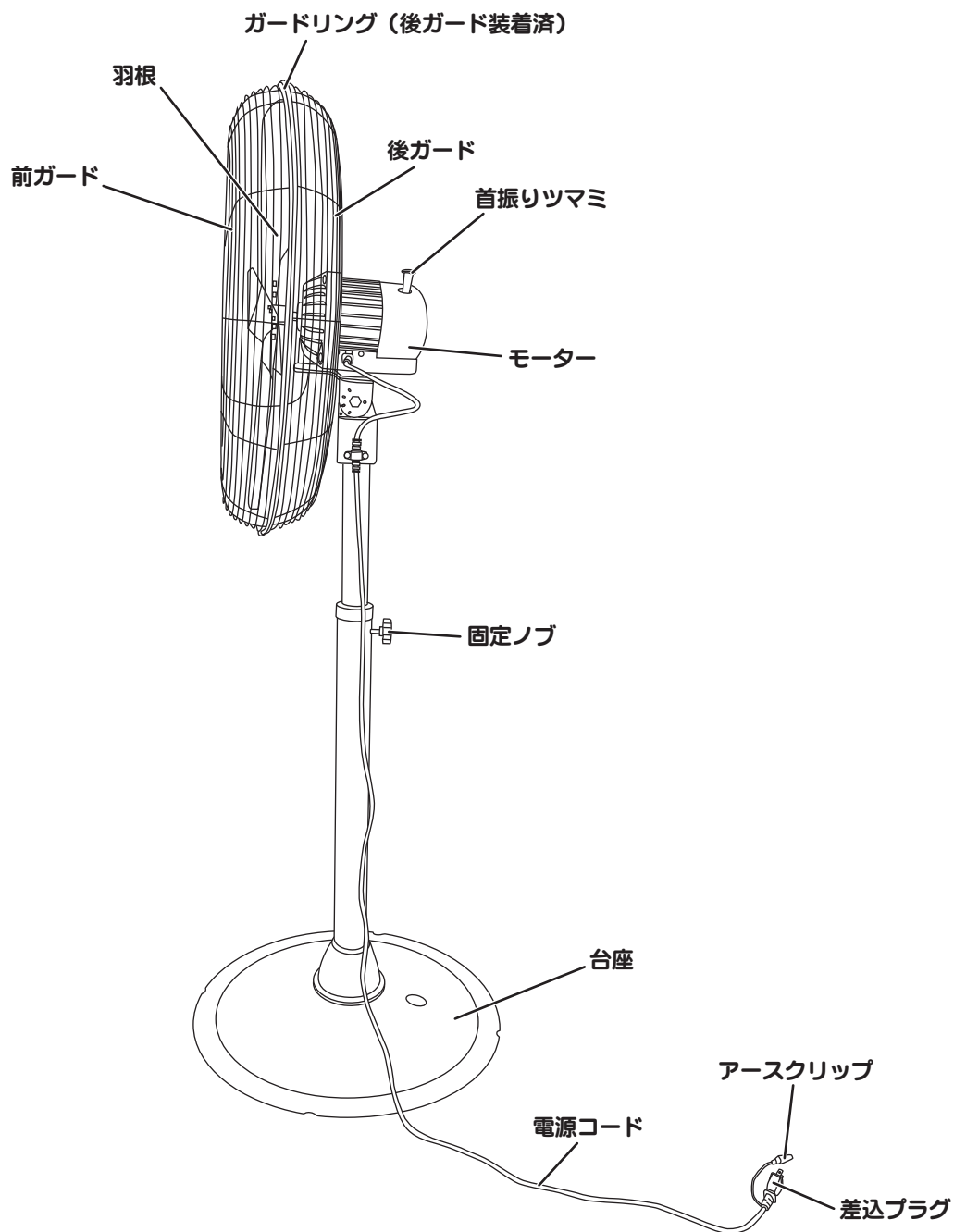


六角棒レンチ × 1




固定ビス（羽根用・予備） × 1

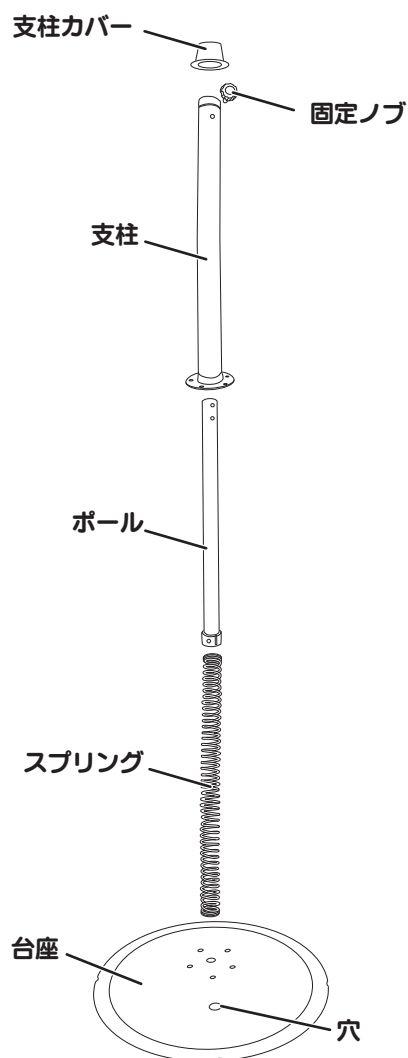
【各部の名称】



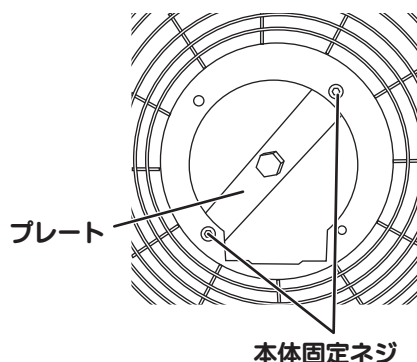
【組立方法】

	注意 製品を組み立てる際は、各部のネジを確実に締め付けてください。振動でゆるみ、ケガ・事故の原因となります。運送途上の衝撃等により、部品の破損・外れ・変形する場合がありますので、組立前にご確認ください。またスイッチを切り、差込プラグを抜いた状態で組み立ててください。
---	---

- 1 支柱から固定ノブを取り外します。
- 2 支柱にポールを差し込み、上部からポールの先端を出し、ポールの下にスプリングを入れます。
- 3 台座の穴側に固定ノブがくるように台座の上に支柱を置きます。
- 4 台座と支柱を支柱固定ネジでしっかりと固定してください。（5箇所）
- 5 支柱カバーを上から被せ、固定ノブを取り付けます。

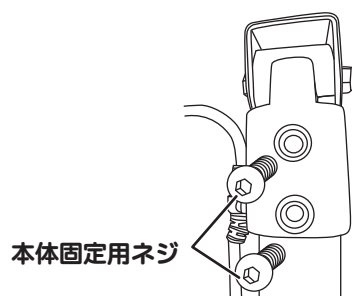


- 6 後ガードに留められているプレートを取り外します。プレートを留めている本体固定用ネジ（2本）は、本体の取り付けに使用します。

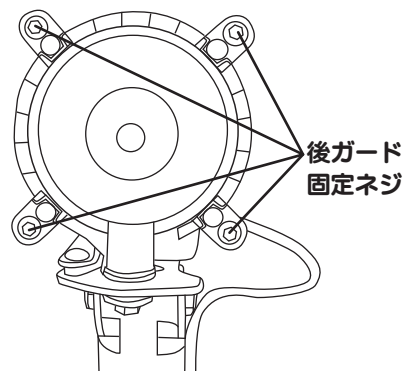


- 7 ポールに本体を差し込み、本体固定用ネジでしっかりと取り付けます。

※6で外した本体固定用ネジ（2本）を使用します。



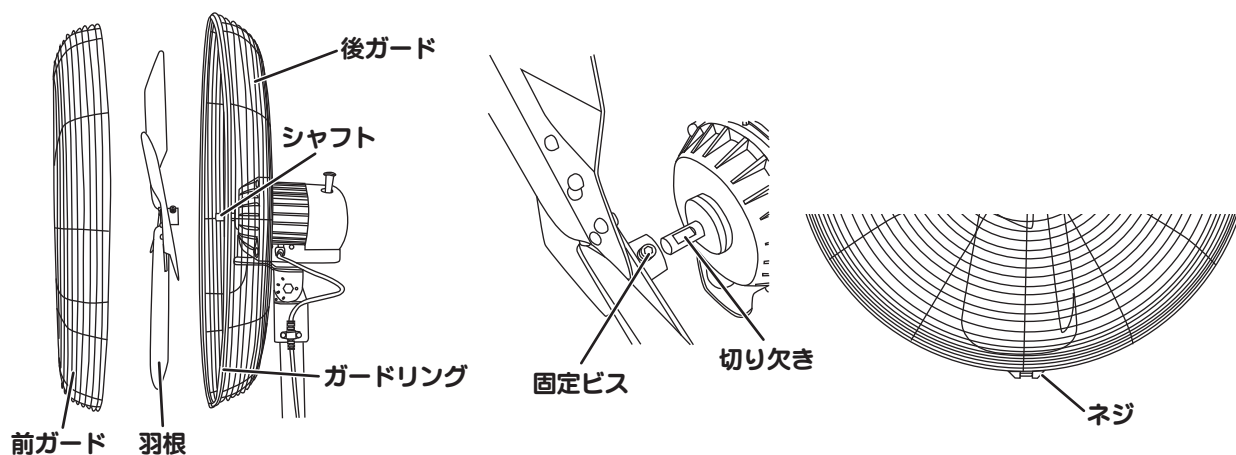
- 8 本体に付いている後ガード固定ネジ（4本）を取り外します。



- 9 本体に後ガードを取り付けます。

※8で取り外した後ガード固定ネジ（4本）を使用します。

- 10 シャフトの切り欠き部分に固定ビスを合わせて羽根を差し込み、固定ビスでしっかりと固定します。



- 11 ガードリングのネジをゆるめ、後ガードに合わせて取り付けます。ガードリングのネジをしめてしっかりと固定してください。



取扱注意

ガードリングのネジの締めつけがゆるいと振動で外れることがあります。
ネジが確実に締め付けられガードが外れないことを確認したうえでご使用ください。

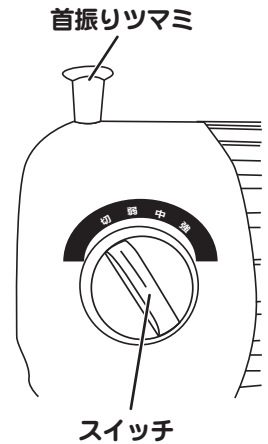
【操作のしかた】

1 スイッチ

- ・スイッチは3段階に風量が調整できる3速スイッチになっております。
「弱・中・強」スイッチを廻すと運転を開始します。
「切」にすると運転を停止します。

2 首振り

- ・モーター上部の首振りツマミを押すと首振りを開始し、ツマミを引き上げると首振りは停止します。
- ・首振り角度は水平方向に約70度の範囲で動きます。

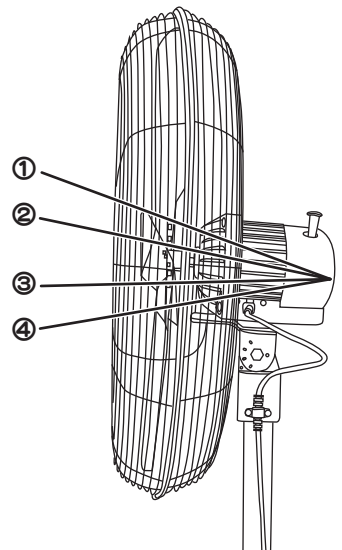


	取扱注意	首振り運転中に、無理に押さえて停止させたりしない。故障の原因になります。 首振りを行う時は周囲に障害物がないことを確認してから行ってください。
--	------	--

3 首折れ

- ・首折れ角度は、図のように4段階にカチッと音のする所で固定されます。

	取扱注意	首折れの角度を変える時は、スイッチを切り、羽根の回転が止まったことを確認してから操作してください。
--	------	---



【仕様】



品名	60cmビッグファンスタンド式		
型式	SBF-60V		
電圧・周波数	単相100V 50/60Hz		
風量調整	強	中	弱
電流(A)	1.81/1.87	1.23/1.41	1.05/1.22
消費電力(W)	150/180	110/137	97/117
風速(m/min)	229/263	212/229	201/201
風量(m³/min)	210/240	194/210	183/183
首振り角度	約70度		
首折れ	4段階		
高さ	155~180cm調節可能		
コード長さ	VCTF 0.75mm² 約1.8m		
ファン径	60cm 4枚羽根(アルミ製)		
本体寸法	幅65×奥行57×高さ155~180(cm)		
質量	約20kg		

※商品の外観・仕様は改良等のため予告無く変更されることがあります。

【保守と点検】

羽根、ガード、モーターにホコリが付着しますと、異常音・振動・モーター過熱などの原因となります。下記手順に従って、各部の清掃を行ってください。

- ・モーター表面のホコリは掃除機で吸い取ってください。
- ・羽根、ガードの汚れは、薄めた中性洗剤に浸し、固くしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布で洗剤が残らないように拭き取ってください。
- ・長時間使用しない場合は、スイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。またホコリがつかないように本機にビニール袋等をかけて保管してください。

	取扱注意	清掃・点検の際は、スイッチを切り差込プラグをコンセントから抜いて、羽根の回転が止まったことを確認してから行ってください。
	取扱注意	本体や羽根などを拭く場合は、タワシ・研磨剤・ベンジン・シンナー等をご使用になりますと、塗装面の剥離や変形・破損を引き起こしますので、使用しないでください。 羽根に貼付された注意シールをはがしたり、文字を消さないでください。

【トラブルの原因と対策】

故障の種類	原因	対策
スイッチを入れても羽根が回転しない。	・差込プラグがコンセントに正しく差し込まれていない。	・コンセントに差し込まれているか点検。 ・電源コードに傷等がないか点検。
	・モーター・スイッチの故障	・お買い上げの販売店にご連絡ください。
運転中に異常音や振動がある。	・羽根の固定ビスがゆるんでいる。	・羽根の固定ビスを締め直す。
	・ガードリングのゆるみ。	・ガードリングのネジを締め直す。
	・固定ネジのゆるみ。	・各部固定ネジを締め直す。
	・設置場所が不安定。	・安定した強度のある場所に移動する。
羽根の回転が遅い。	・電圧が低い	・正しい電圧で使用する。
	・延長コードが長すぎる。	・延長コードは使用しない。コンセントから近い場所で使用する。

◆上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、直ちに使用を中止し、差込プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。

◆ご自分で分解・修理は危険ですから、絶対にしないでください。感電・ケガの恐れがあります。

本製品はサーマルプロテクター（復帰式過熱保護装置）付きモーターを使用しております。
モーターが異常発熱すると自動的にモーターが停止し、モーター温度が下がると回転し始めます。
度々このような症状が出ましたら、使用を止め、お買い上げの販売店にご連絡ください。
※サーマルプロテクターが作動し復帰すると、羽根が自動的に回転し始めますので、十分ご注意ください。